

行政視察報告書

令和 7年 7月 28日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 竹本 直隆

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和7年度会派新しい風行政視察研修
2. 視察期間 令和7年7月14日(月)～7月16日(水)
3. 視察場所及び目的
 - ①熊本県熊本市
「産業立地施策について」
 - ②長崎県大村市
「市立大村市民病院再編について」
 - ③福岡県福岡市
「スタートアップ支援と企業誘致の推進施策について」
4. 調査内容感想等

(1) 熊本市はここ数年、半導体関連企業を中心とした積極的な企業誘致政策を展開しており、国内外から注目を集めている地域でもある。なかでも世界最大手の半導体企業であるTSMCが熊本進出を決めたことは、地元経済のみならず日本全体の産業政策に大きなインパクトを与えている。今回の視察では、熊本市がどのような政策手法を用いて企業立地を促進しそれが地域経済や雇用創出にどのような波及効果をもたらしているかを目的とした。

(2) 効果

- ・ 企業立地による流出人口の削減、及び他県からの就労人口の増加。
- ・ 税収の大幅増加が見込まれてきた。
- ・ TSMCだけに限らず関連企業の進出も増えてきている。
- ・ 県民所得の相対的な増収に結びつく可能性が見えてきた。

(3) 課題

- ・ 土地評価の急激な高騰がはじまってきている。
- ・ 地元企業の賃金体系が追い付いていかないことも課題となっている。
- ・ 諸物価の急騰も見かけるようになってきた。
- ・ 他県からの人口流入によるストロー現象がはじまってきていることも周辺の佐賀、長崎県に取っては課題となっている。

(1) 市立大村病院再編について

厳しい環境であった大村市立病院は病院経営の改革を行うため、医師の確保・独立採算制の確保・累積不良債務の解消が課題として整理されました。平成20年公益社団法人地域医療振興協会による指定管理者制度に移行されました時の労使交渉や財政負担の整理を目的とした。

(2) 効果

- ・ 指定管理者制度に移行してから16年が経過しましたが、指定管理者病院会計は、医業収支では赤字基調で推移しているものの、政策医療の提供に対する政策医療交付金等の収入を含めると概ね黒字経営となっており、安定した経営を続けています。
- ・ 指定管理者の関連病院からの医師派遣を受け入れるなど、民間ならではのネットワークが活かされる。

(3) 課題

- ・ 指定管理移行時の財政負担の解消。
- ・ 病院建て替え時に借り入れた企業債の元利償還金が多額になっている。
- ・ 医療機器・設備の更新を計画的に行う必要がある。

(1) 「スタートアップ支援と企業誘致の推進施策について」

福岡市は「グローバル創業・雇用創出特区」に指定されて以降、スタートアップ支援や企業誘致に注力し、全国でも先進的な取り組みを展開しています。中でも「CICFukuoka」は、国内外のスタートアップやイノヴェーターが集う拠点

として、2021年に開設され、イノベーション・エコシステムの形成に重要な役割を果たしています。

今回の視察では、福岡市のスタートアップ支援政策やCIC福岡の取組、企業誘致の戦略について具体的な施策や成果を学び、地域の経済活性化や若者地元定着を促すための今後の試作立案に資することを目的としています。

(2) 効果

- ・CIC Fukuoka では、スタートアップ同士や投資家、大企業、行政、大学などを巻き込んだイノベーションコミュニティが形成され、事業の成長とグローバル展開を加速させるためのネットワークが構築される。
- ・人と地域の結びつきを深める場を提供し、地域の垣根を越えた交流と繋がりを促進することができる。

4. 調査内容感想等

- ・熊本市におけるTSMCの企業誘致は、周辺への波及効果は絶大なものであると共に、若者世代の定住に繋がっている。長浜市も米原市と共に37haの土地の活用を早急に推進すべきと感じた。
- ・市立大村病院再編については指定管理者制度の選択により、黒字経営をなされているが、当初は議会の反対がありましたが、議員が変わる事によって、賛成に移行し、現在の制度が確立しました。現況のままでは長浜市立病院の赤字の削減が図れるどころか、益々累積赤字の積み増しが続くと推測されます。教育や福祉の部門にも予算の減額などの影響が出てきます。賢明な議員の判断が必要であると痛感しました。
- ・CICには多くの行政機関も参画し、企業誘致に繋がり、バイオ大学を有する長浜市には絶好のシステムであると推察しました。単なる先進技術だけでなく、ベーシックな産業にも横串を刺すような技術の提供や、立案など、ぜひ長浜市も参画すべきと痛感した。